

平成30年度京都三山の森再生業務受託候補者審査基準

平成30年11月13日決定

本受託候補者審査基準は、提出された提案書等から提案者の事業実施能力を審査し、受託候補者を決定するための基準を示すものである。

1 選定者

京都市の職員により構成する「京都三山の森再生業務受託候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において評価し、受託候補者を選定する。

2 選定方法

選定委員会において、別表に掲げる評価項目について採点し、最も優れた提案を行った者を受託候補者として選定する。なお、応募者が1者であった場合は、採点結果が一定点数（平均60点）以上であり、かつ、受託候補者として適切と判断された場合、受託候補者として選定する。

3 評価項目及び配点

評価項目及び配点については、別表のとおりとする。

4 評価点

選定委員会は、別表の各項目について、A～Eの評価を行うものとする。

評価	評価内容
A	極めて良好
B	良好
C	普通
D	やや不十分
E	不十分

5 失格の条件

以下に掲げる場合は、無条件で失格とする。

- (1) 「本業務の実施体制が十分にあるか」の評価がD又はEである場合
- (2) 提案書等に虚偽の記載があった場合
- (3) 受託希望金額が契約金額の上限を超えている場合
- (4) 提案書等に必要な項目が記載されていない場合

別表 評価項目及び配点

項目	評価内容	配点
企画提案書	本業務の実施体制が十分にあるか ・ 業務の実施に必要な人員及び体制が整っているか ・ 人員には十分な経験と能力が備わっているか	10
	実施計画案における森林整備の内容が適当であるか（計50点） ・ 森林目標像の達成に向けた森林再生が期待できるか ・ 植栽する苗木の樹種，数量，植栽方法，苗木の扱いは適正か ・ 効果的なシカ等の食害防止対策であるか ・ 景観支障木や危険木，モウソウチク，苗木の生長を阻害する樹木の択伐や除伐は適切か	20 10 10 10
	案内表示板の設置が適当であるか ・ 視認性の高い表示であり，効果的な設置が期待できるか	10
	その他の事項 ・ 創意工夫がなされているなど卓越したアピール点があるか	10
	業務実績	過去の業務実績は豊富か ・ 類似の業務実績が豊富で，ノウハウの蓄積があるか ・ 類似の業務において優れた成果を残しているか
受託希望金額	見積書の金額は適当か ・ 受託希望金額の高低 ・ 見積金額は提案内容の実施に相当であるか	10
合計		100

※ 受託希望金額の評価基準については，以下のとおり定める。

- 1 極めて良好（10点）
 予定価格の85%未満の提案で，本業務が円滑に実施できる場合
- 2 良好（8点）
 予定価格の85%以上～90%未満の提案で，本業務が円滑に実施できる場合
- 3 普通（6点）
 予定価格の90%以上～95%未満の提案で，本業務が円滑に実施できる場合
- 4 やや不十分（4点）
 予定価格の95%以上～99%未満の提案で，本業務が円滑に実施できる場合
- 5 劣っている（2点）
 予定価格の99%以上の提案で，本業務が円滑に実施できる場合

別紙様式

平成30年度京都三山の森再生業務受託候補者選定評価表

選定対象： _____

評価者： _____

評価項目	評価内容		評価点					評価点記入
			A	B	C	D	E	
企画 提案書	本業務の実施体制が十分にあるか		10	8	6	4	2	
	実施計画 案にお ける森 林整備 の内容が 適当で あるか (計50点)	森林目標像の達成に向けた森林再生が期待できるか	20	16	12	8	4	
		植栽する苗木の樹種, 数量, 植栽方法, 苗木の扱いは適正か	10	8	6	4	2	
		効果的なシカ等の食害防止対策であるか	10	8	6	4	2	
		景観支障木や危険木, モウソウチク, 苗木の生長を阻害する樹木の択伐や除伐は適切か	10	8	6	4	2	
	案内表示板の設置が適当であるか	視認性の高い表示であり, 効果的な設置が期待できるか	10	8	6	4	2	
その他の事項	創意工夫がなされているなど卓越したアピール点はあるか	10	8	6	4	2		
業務実績	過去の業務実績は豊富か		10	8	6	4	2	
受託希望金額	見積書の金額は適当か		10	8	6	4	2	
合計 (100点満点)								